マーケティング - セッション 3 -

ミルクインフルエンサーとのネットワークを 基盤とした新たなコミュニケーション戦略





前田 浩史 Jミルク・専務理事







ミルクサプライチェーンを構成する 酪農家・乳業者・牛乳販売店で組織された「非営利法人」

Jミルクのミッション

日本の酪農乳業の主要課題の解決に貢献すること

П

牛乳製品の価値を高めるために マーケティング活動を展開







マーケティング・プロセス

| 人々の満たされないニーズを発見するステージ

2 ニーズを満足させる牛乳乳製品の 価値を特定し情報化するステージ

情報化した特定価値を人々が理解できるように伝えるステージ







マーケティング・プロセス

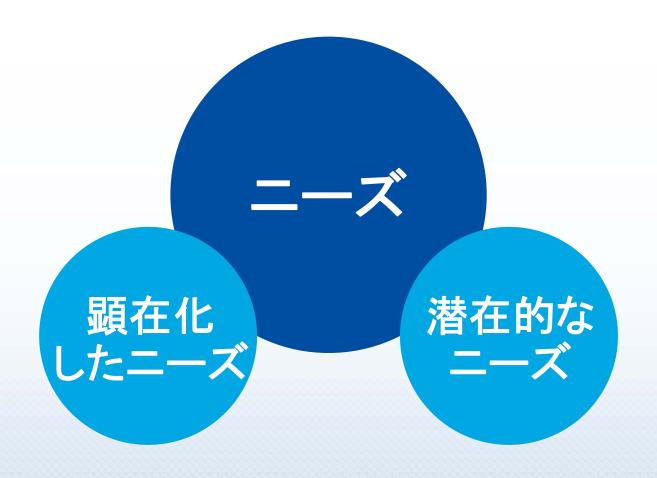
人々の満たされないニーズを発見する

ラ ニーズを満足させる牛乳乳製品の 価値を特定し情報化するステージ

| | 情報化した特定価値を人々が理解できるように伝えるステージ









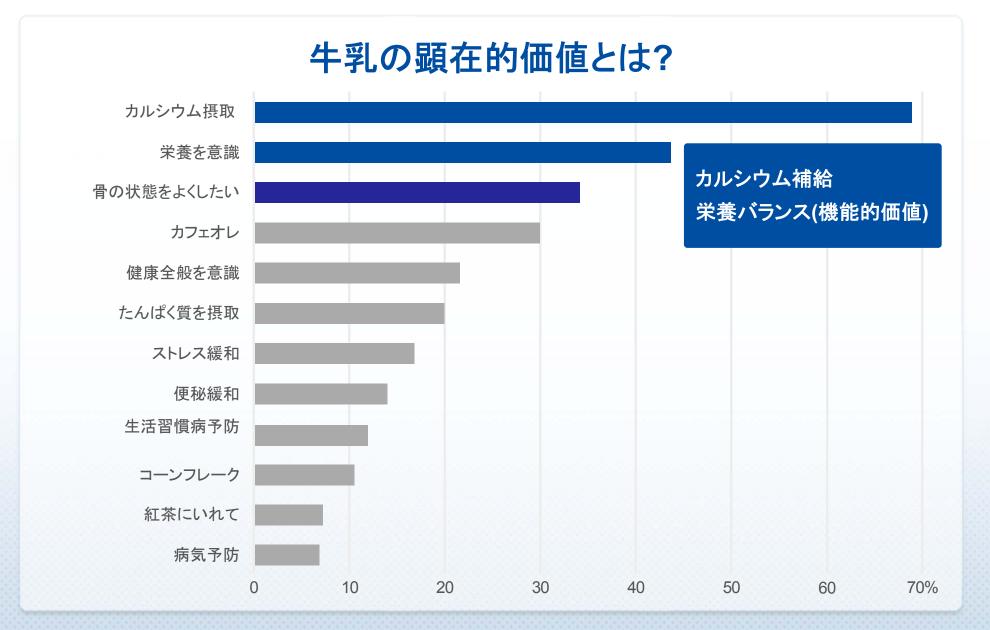




ファーストステージ







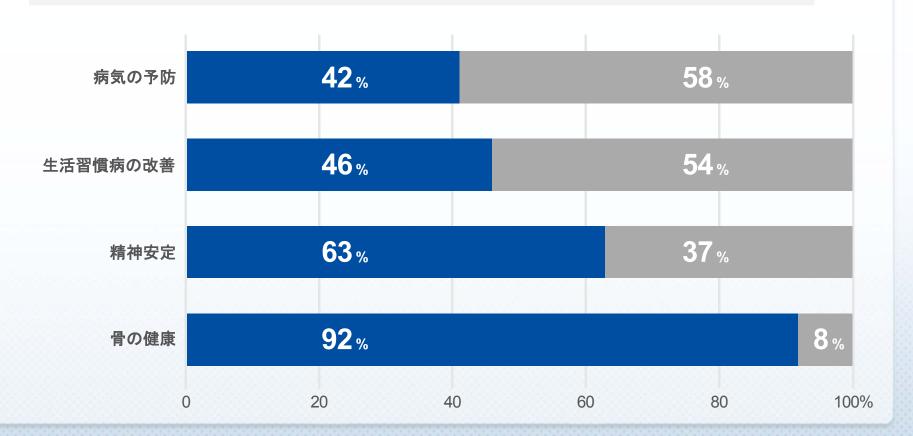




牛乳の潜在的価値への導き

毎日牛乳を飲む人の健康への取り組み意識

■ 意識している ■ 意識していない



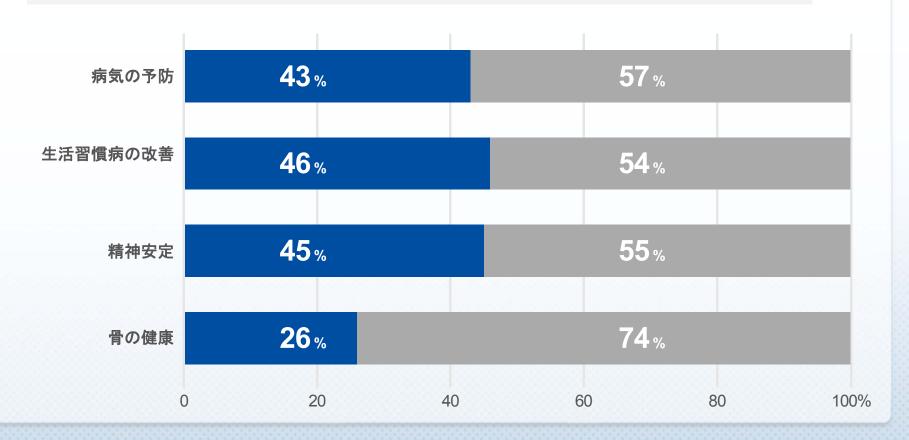




牛乳の潜在的価値への導き

牛乳の重点訴求機能の認知度

■ 知っている ■ 知らない





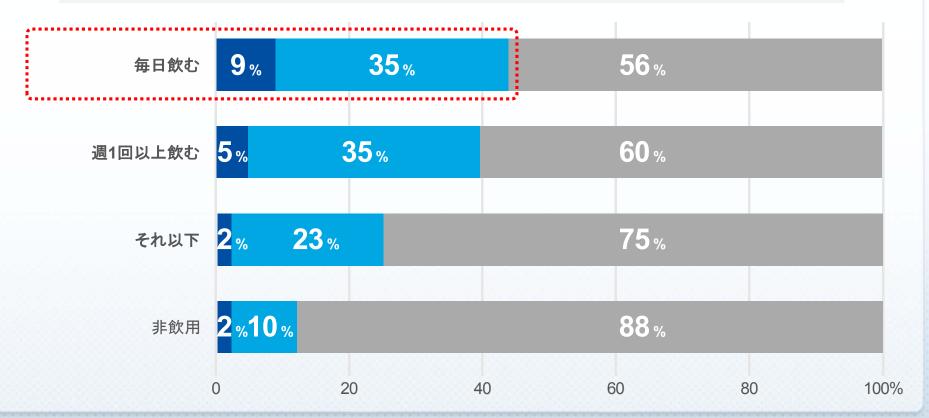


牛乳に関する「よい思い出」が飲用行動のトリガー

牛乳に関する「良い思い出」の内容

■ たくさん
■ ある

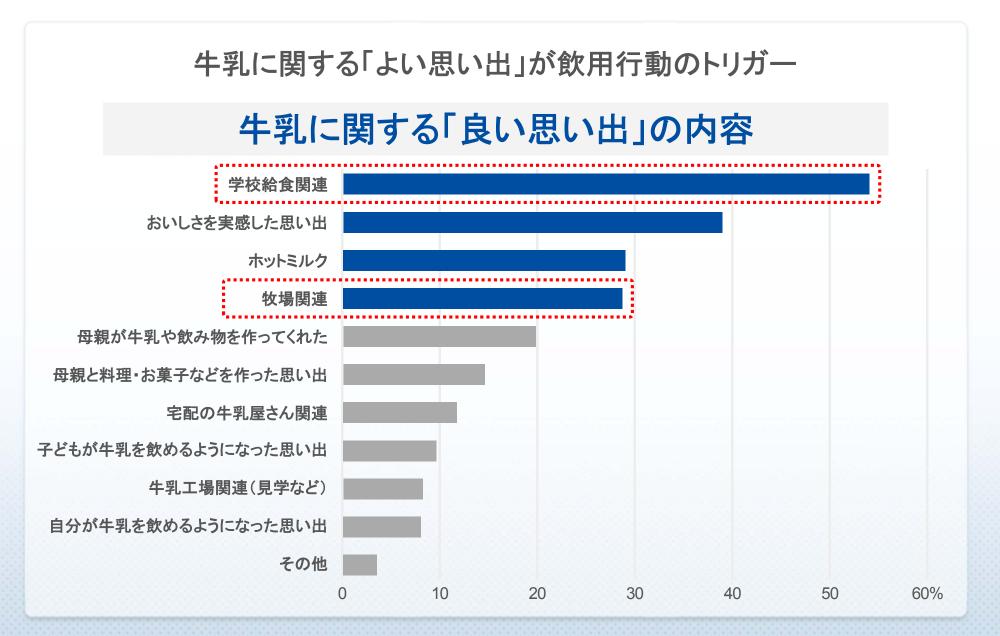
■ない



ファーストステージ













マーケティング・プロセス

人々の満たされないニーズを発見する

2 ニーズを満足させる牛乳乳製品の 価値を特定し情報化するステージ

| 情報化した特定価値を人々が理解できるように伝えるステージ







Jミルクのタスク

見本を実施:

- ・ミルクの価値とニーズを 結び付ける方法を戦略化
- ・戦略を一般化し提案



ライフステージやライフスタイル別に有効な価値を 特定するターゲティングとポジショニング





食生活行動の変化



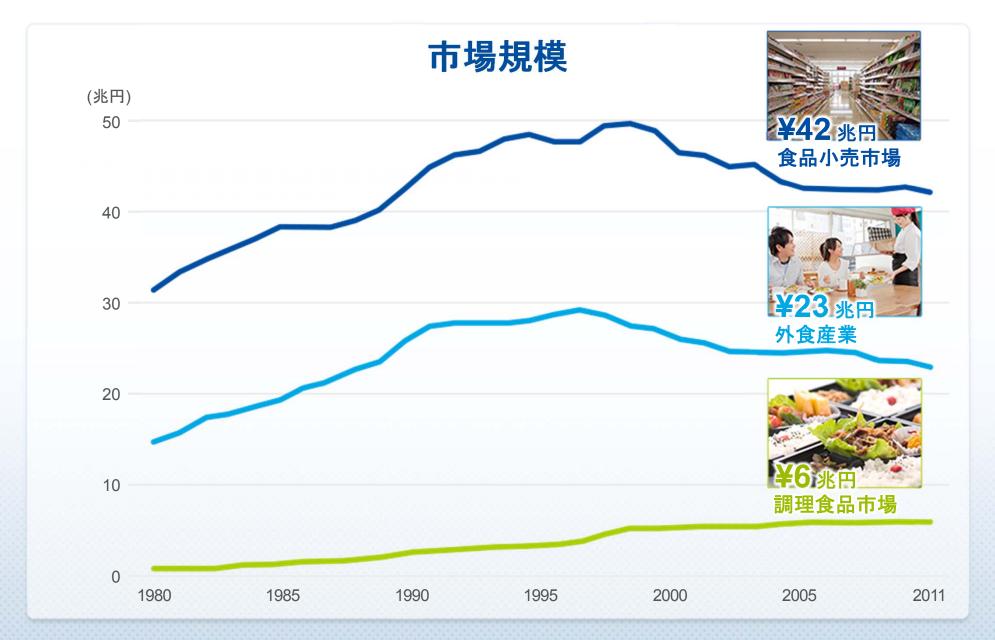




セカンドステージ











変化する食生活課題と牛乳の価値を結びつける学術研究者ネットワークを組織



乳の学術連合



牛乳乳製品健康科学会議



乳の社会文化ネットワーク



牛乳食育研究会





変化する食生活課題と牛乳の価値を結びつける学術研究者ネットワークを組織



乳の学術連合



牛乳乳製品健康科学会議



乳の社会文化ネットワーク



牛乳食育研究会

約70名の研究者が年35件程度の委託研究を実施







マーケティング・プロセス

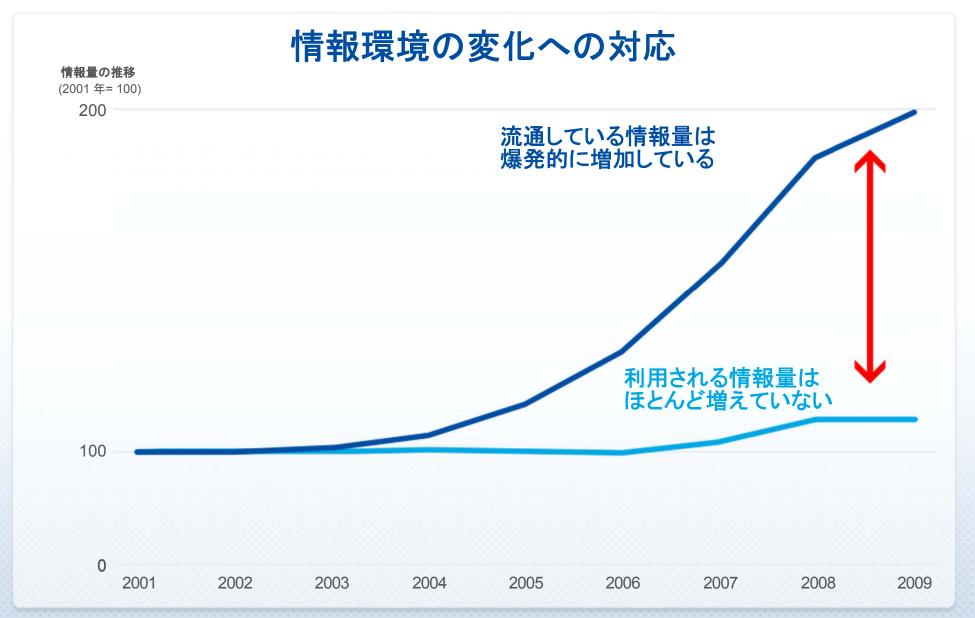
人々の満たされないニーズを発見するステージ

ラ ニーズを満足させる牛乳乳製品の 一 価値を特定し情報化するステージ

3 情報化した特定価値を人々が理解できるように伝えるステージ











情報環境の変化への対応

重要な課題=効率化

- ・財源を効率的に利用
- ・チャンネルとコンテンツを的確に選択し、 素早く環境に対処
- ・最適なコミュニケーション戦略を構築

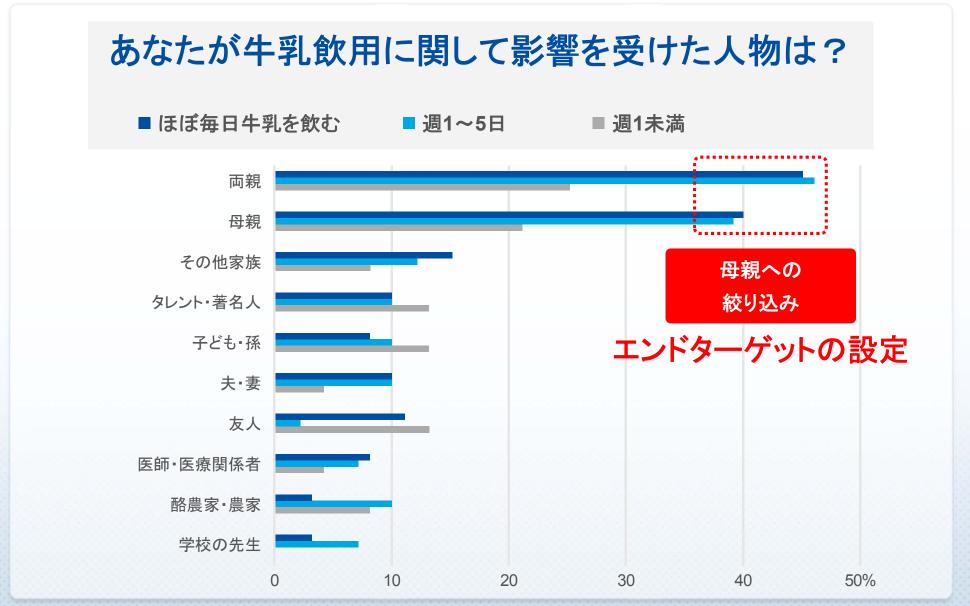


コミュニケーション戦略のキーワードは

選択と集中

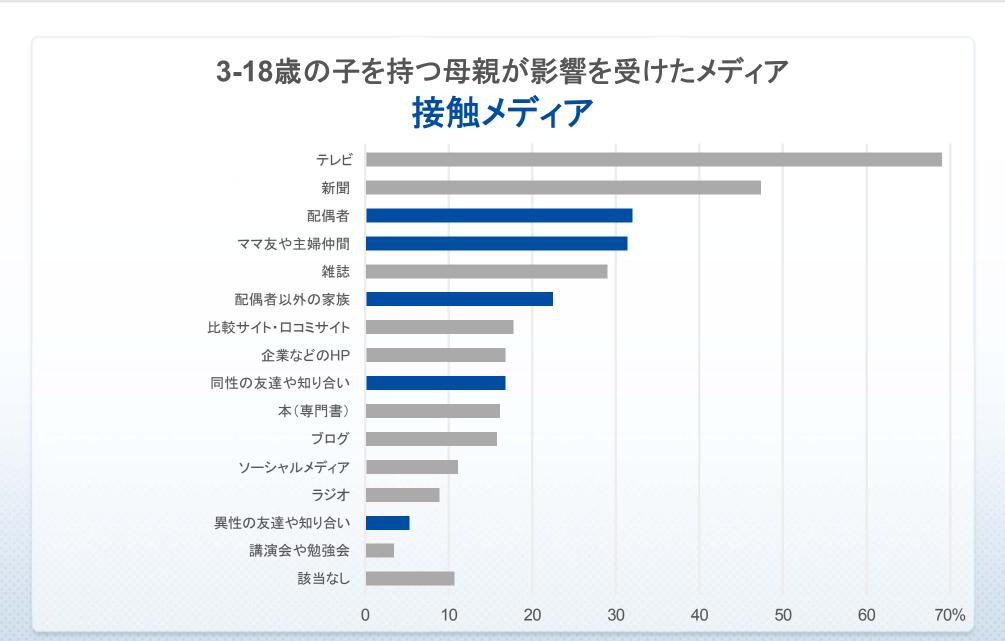






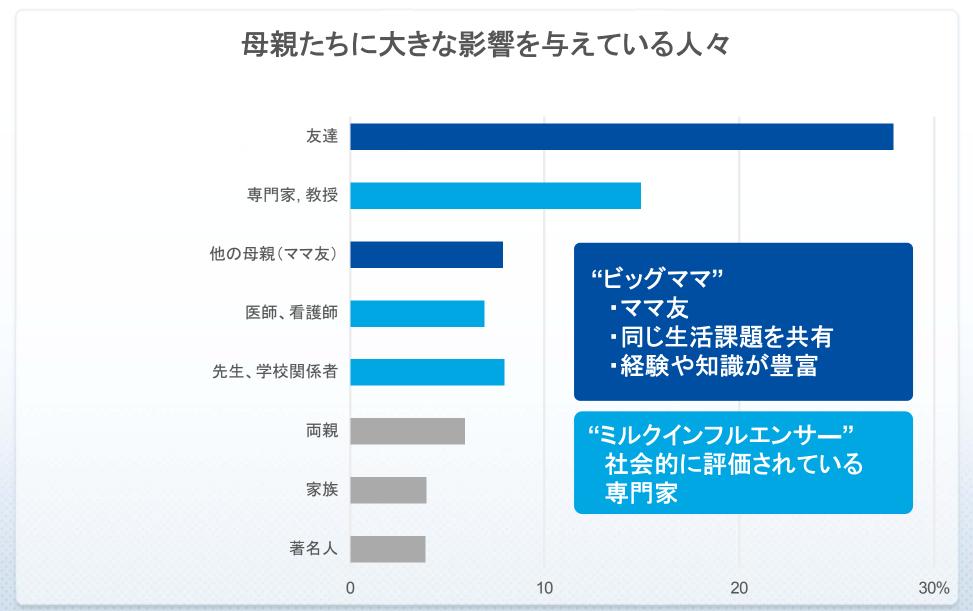










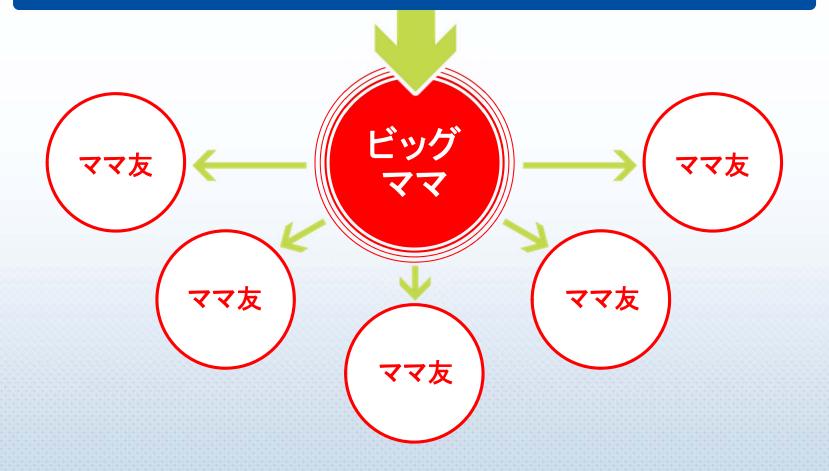






ミルクインフル エンサー ミルクインフル エンサー ミルクインフル エンサー

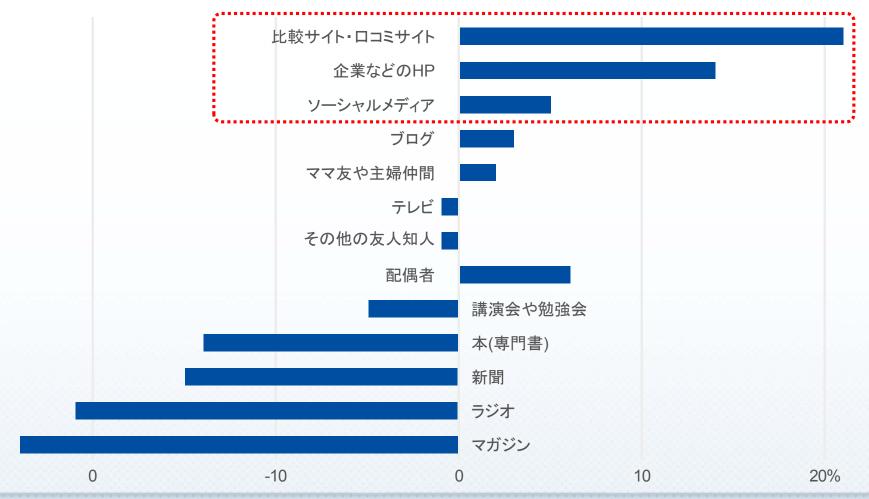
牛乳の価値情報











牛乳乳製品に関する食生活動向調査2012: メディアの影響変化(子持ちの母親全体N=600/週1以上相談を受ける母親 N=69)





コミュニケーションターゲットの選択と集中

メインターゲット ミルクインフルエンサー

医師

栄養士

学校教諭

サブターゲット インフルエンサーとビッグママ向けの活字媒体

新聞

専門誌







セミナー 医師

年間に5つの学会でランチョンセミナーを開催年間1,100名程度の医師が受講







セミナー 栄養士

栄養士向けのワークショップは全国5地域で開催され 年間約1,300名の方々が受講







セミナー

学校教諭

全国5か所でワークショップを開催年間200名程度の教諭が受講











医学・栄養学などの専門雑誌、学校教諭向け教科別 専門雑誌で定期的に情報発信





メディア広報

メディアミルクセミナー

年4回開催 毎回約50名の記者が参加







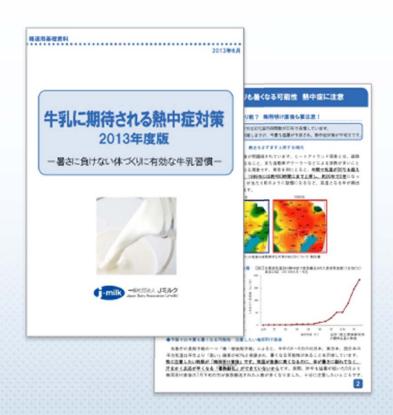




メディア広報

メディア広報資料

年4回程度発行 詳細な研究データを発信









WebサイトとFacebookを結びつけたコミュニケーション活動



1日のユニークユーザー数 **約1,000人**

1日の閲覧ページ数 約3,500ページ





WebサイトとFacebookを結びつけたコミュニケーション活動



集計期間:2012.10.1~2013.10.19 グーグルアナリティクスアクセス解析結果





WebサイトとFacebookを結びつけたコミュニケーション活動



閲覧するファン数 約6,600人

^{交流率} 約5%程度

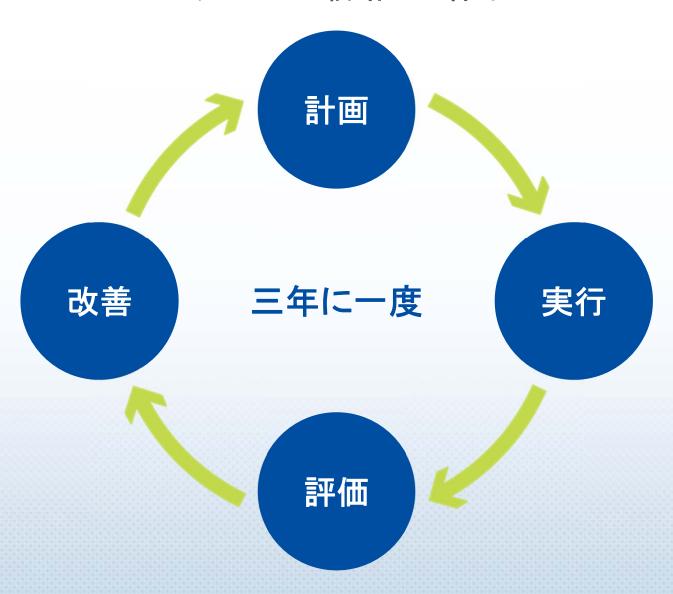
上位10位以内

(日本国内の企業・団体 公式Facebook中)





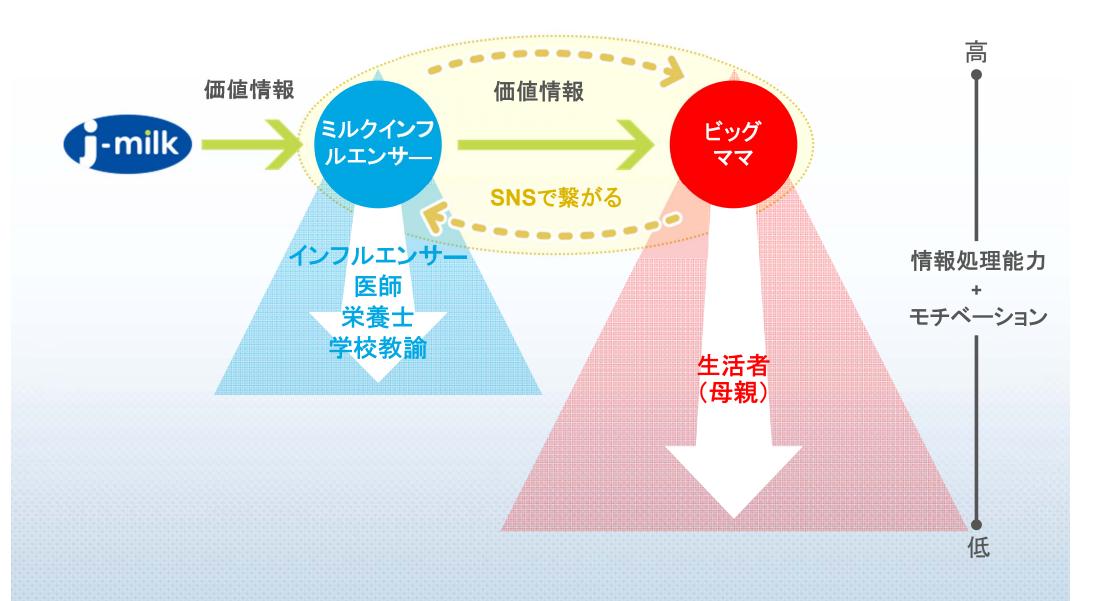
コミュニケーション戦略の全体イメージ







コミュニケーション戦略の全体イメージ







ありがとうございました